



黒田 <sup>とみはる</sup> 富陽 くん  
「お外で遊ぶの  
だ〜いすき!」  
(上影森)



堀越 <sup>りな</sup> 梨那 ちゃん  
「ねえね、だ〜いすき♡」  
(大野原)



富田 <sup>ひより</sup> 陽葵 ちゃん  
「にいに達と遊ぶの  
だ〜い好き♡」  
(下影森)



星野 <sup>りっく</sup> 李都 くん  
「トイストーリーが  
大好き♡」  
(大野原)



**応募方法**

1〜1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、[hisyo@city.chichibu.lg.jp](mailto:hisyo@city.chichibu.lg.jp) まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。  
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

**秩父地域の高校**

さまざまな社会貢献活動に  
取り組んでいます!

(小鹿野高等学校)



小鹿野高等学校は、生徒の成長につながる社会貢献活動を推進している学校です。今年の3月には、西秩父ライオンズクラブと共に、三田川地区のカーブミラー清掃および樹木の剪定を行いました。

本校から各学年の希望者が参加しましたが、3年連続で参加した生徒もいます。活動中は多くのライダーが会釈して通り過ぎていましたので、地域の交通安全の一助にもなりました。

また、本校ボランティア部が、秩父市のまんよう保育園の園児に向けて読み聞かせを行いました。祖父母の参観があり、生徒は緊張していましたが、保育の授業で練習した成果を発揮し、貴重な体験になりました。本校の最新情報は、

学校HPなどでお知らせしていますので、ぜひご覧ください。



**市民文芸**

俳句

関田 誓炎 選

(評) 福田さんは、闇の中での子どもの螢狩りを「せせらぎの闇せまりくる」と実感し、それを率直に詠んだ。内田さんは、おぼろに照る月影を浴びて銘仙を織る女性を「つやめく」と感受し、中村さんは菜の花の風を背に受け、気持ち良く車椅子を押す。村田さんは九十九歳の母を優しく見守り、設楽さんは師への思慕の気持ち「雨に泣く花」に託し、原さんはコロナ禍の空に降る花吹雪を叙しむ。小川さんの句、桜花の乱れ散る師の句碑、そこに鐘の音が届く。福島さんは、娘さんに貰った杖について健やか。山中さんは、本栖湖の水面の逆さ富士を活写。江原さんは、葉校の緑に染まっ

て元気に歩く女高生の、爽やかな姿を書き留めた。

※次回7月号は短歌を掲載します

葉校の下を抜け来る女高生	梅雨晴や風の本栖湖逆さ富士	青き踏む娘の呉れし杖友として	花吹雪まとう師の句碑鐘の音に	コロナ禍の今はさびしく花吹雪	雨に泣く花の雫や句の師逝き	花冷えや白寿の母のわらべ歌	車椅子押す背にやさし花菜風	銘仙の織子つやめくおぼろ月	せせらぎの闇せまりくる螢狩り
下吉田 江原 慶枝	中村町 山中 知	久那 福島 昭子	荒川賛川 小川 和子	中村町 原 紀代子	小柱 設楽 キマ	近戸町 村田 有	黒谷 中村 美代	中町 内田 定男	道生町 福田 みつ

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 6月末締切→8月号に掲載  
短歌 7月末締切→9月号に掲載